

1. 商品等の内容（当金庫は、組成会社等の委託を受け、お客様に商品の販売の勧誘を行っています）

| | |
|---------------------|---|
| 金融商品の名称・種類 | ゴールド・ファンド(為替ヘッジあり)・証券投資信託 |
| 組成会社(運用会社) | 日興アセットマネジメント株式会社 |
| 販売委託元 | 日興アセットマネジメント株式会社 |
| 金融商品の目的・機能 | 主として、金地金(きんじがね)価格への連動をめざす上場投資信託証券に投資を行ない、信託財産の成長をめざします。 |
| 商品組成に携わる事業者が想定する購入層 | 中長期での資産形成を目的とし、元本割れリスクを許容する方。 |
| パッケージ化の有無 | パッケージ化商品ではありません。 |
| クーリング・オフの有無 | クーリング・オフ(契約日から一定期間、解除できる仕組み)の適用はありません。 |

次のようなご質問があれば、お問い合わせください。

- ①あなたの金庫が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。
- ②この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。
- ③この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか。

2. リスクと運用実績（本商品は、元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

| | |
|-------------------|--|
| 損失が生じるリスクの内容 | 当ファンドは、主に金上場投信を実質的な投資対象としますので、金上場投信の価格の下落や、金地金の市況の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。主なリスクは以下の通りです。【価格変動リスク】【流動性リスク】【信用リスク】【為替変動リスク】【有価証券の貸付などにおけるリスク】 ※ 基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。 |
| [参考] 過去1年間の収益率 | 14.9%（2024年7月末現在） |
| [参考] 過去5年間の収益率 | 平均7.2% 最低-10.8%(2022年10月) 最高32.6%(2020年7月) (2019年8月～2024年7月の各月末における直近1年間の数字) |

※ 上記の内容の詳細は、契約締結前交付書面【交付目論見書】の「投資リスク」「運用実績」に記載しています。

次のようなご質問があれば、お問い合わせください。

- ④上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。
- ⑤相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

3. 費用（本商品の購入又は保有には、費用が発生します）

| | |
|------------------------|---|
| 購入時に支払う費用 (販売手数料など) | 詳細は交付目論見書の「ファンドの費用・税金」の箇所に記載しています。 |
| 継続的に支払う費用 (信託報酬など) | ファンドの日々の純資産総額に対し年率0.407%(税抜0.37%)目論見書などの作成・交付および計理等の業務に係る費用(業務委託する場合の委託費用を含みます。)、監査費用などについては、ファンドの日々の純資産総額に対して年率0.1%を乗じた額の信託期間を通じた合計を上限とする額が信託財産から支払われます。 |
| 運用成果に応じた費用 (成功報酬など) | ありません。 |

※ 上記以外に生ずる費用を含めて詳細は契約締結前交付書面【交付目論見書】の「手続・手数料等」に記載しています。

次のようなご質問があれば、お問い合わせください。

- ⑥私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。
- ⑦費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

一定の投資性金融商品の販売・販売仲介に係る「重要情報シート」

(個別商品編)

4. 換金・解約の条件(本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります)

当ファンドは無期限です。ただし、繰上償還することがあります。

解約時手数料等はありません。

ファンドの規模および商品性格などに基づき、運用上の支障をきたさないようにするため、大口の換金には受付時間制限および金額制限を行なう場合があります。

※ 詳細は契約締結前交付書面【交付目論見書】の「手続・手数料等」に記載しています。

次のようなご質問があれば、お問い合わせください。

⑧私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。

5. 当金庫の利益とお客様の利益が反する可能性

当金庫がお客様にこの商品を販売した場合、当金庫は、お客様が支払う費用(運用管理費用(信託報酬))のうち、委託会社から年率0.187%(税込)の手数料を頂きます。これは運用報告書など各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価です。

当金庫は、この商品の組成会社等との間で資本関係等の特別の関係はありません。

当金庫の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されるような場合はありません。

※ 利益相反の内容とその対処方針については、当金庫ホームページの「お客様本位の業務運営に関する取組方針」をご参照ください。

(URL)https://www.higashin.co.jp/company/fiduciary_duty.shtml



次のようなご質問があれば、お問い合わせください。

⑨あなたの金庫が得る手数料が高い商品など、私の利益よりあなたの金庫やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりあなたの金庫やあなたの利益を優先する可能性がある場合、あなたの金庫では、どのような対策をとっているのか。

6. 租税の概要(NISA成長投資枠、NISAつみたて投資枠、iDeCoの対象か否かもご確認ください)

分配時には配当所得として普通分配金に対して20.315%の所得税および地方税が課税されます。換金(解約)時および償還時には譲渡所得として差益(譲渡益)に対して20.315%の所得税および地方税が課税されます。

※ 詳細は契約締結前交付書面【交付目論見書】の「ファンドの費用・税金」に記載しています。

※この商品の当金庫でのNISA成長投資枠、NISAつみたて投資枠、iDeCoの取扱いは以下の通りです。

| NISA成長投資枠 | NISAつみたて枠 | iDeCo |
|-----------|-----------|-------|
| ○ | × | × |

課税上は、株式投資信託として取り扱われます。

この商品は、NISA成長投資枠の対象です。NISAつみたて投資枠、iDeCoの対象ではありません。

7. その他参考情報(契約にあたっては、当金庫 Web サイトに掲載された次の書面をよくご覧ください)

• 販売会社(当金庫)が作成した「契約締結前交付書面」
(URL)<https://www.higashin.co.jp/link/hokanshomen.html>
※PDF形式で掲載しています。



• 組成会社が作成した「目論見書」
(URL)<https://www.higashin.co.jp/link/02311177.html>
※PDF形式で掲載しています。



• 東京東信用金庫 投信取引約款等
(URL)<https://www.higashin.co.jp/link/toshinyakkan.html>
※PDF形式で掲載しています。



契約締結に当たっての注意事項等をまとめた「契約締結前交付書面」、金融商品の内容等を記した「目論見書」については、ご希望があれば、紙でお渡します。

2024.10

使用期間 2024.10.09～2025.04.08